

特定事業所加算に関する届出書(同行援護)

令和2年3月29日提出

Table with columns for '事業所の名称', '適用年月日', '異動区分', and '届出項目'. It contains specific data for 'ヘルパーステーションなごや', '令和2年4月1日', '1 新規', and '4 特定事業所加算(Ⅳ)'.

別紙「特定事業所加算 算定基準確認票」で必ず要件を確認し、各要件の空欄に○をつけること。

Vertical checklist table with columns labeled I, II, III, IV and arrows pointing to them.

[ 体制要件 ]

- ① ア 個別の同行援護従業者に係る研修計画を策定し、当該計画に従い、研修を実施している又は実施することが予定されている。
イ 全てのサービス提供責任者に対し、サービス提供責任者ごとに研修計画を作成し、当該研修計画に従い、研修を実施又は実施することが予定されている。
② 同行援護従業者の技術指導等を目的とした会議を定期的に開催している。
③ サービス提供責任者と同行援護従業者との間の情報伝達及び報告体制を整備している。
④ 同行援護従業者に対する健康診断の定期的な実施体制を整備している。
⑤ 緊急時等における対応方法を利用者にも明示している。
⑥ 新規に採用したすべての同行援護従業者に対し、熟練した同行援護従業者の同行による研修を実施している。

[ 人材要件 ]

- ⑦ 同行援護従業者に関する要件について 下表の(1)については必ず記載すること。(2)・(3)・(4)・(5)についてはいずれかの記載で

Table with columns for item number, description, and numerical values. Items include total staff, caregiver ratios, and training hours.

(1)に占める(2)の割合が30%以上
(1)に占める(3)の割合が50%以上
(1)に占める(4)の割合が40%以上
(1)に占める(5)の割合が30%以上

計算シートの数値と一致していること

計算シートで、要件の有・無をチェックすること

Large vertical checklist table corresponding to items ① through ⑩, with circles indicating compliance.

- ⑧ すべてのサービス提供責任者が3年以上の介護等の実務経験を有する介護福祉士又は国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科修了者等又は5年以上の実務経験を有する実務者研修修了者、介護職員基礎研修課程修了者若しくは1級課程修了者である
⑨ ア 複数のサービス提供責任者の配置が必要な場合、常勤のサービス提供責任者を2人以上配置(複数のサービス提供責任者の配置が不要な場合は、○を付けてください。)
イ 基準上必要なサービス提供責任者の数が2人以下の事業所で、常勤のサービス提供責任者を配置し、かつ、基準を上回る数の常勤のサービス提供責任者を1人以上配置

[ 重度障害者対応要件 ]

- ⑩ ア 前年度又は前3月の期間における利用者(障害児を除く)の総数のうち、障害支援区分5以上である者及び喀痰吸引等を必要とする者(登録事業者に限る)の占める割合が30%以上
イ 前年度又は前3月の期間における利用者(障害児を除く)の総数のうち、障害支援区分4以上である者及び喀痰吸引等を必要とする者(登録事業者に限る)の占める割合が50%以上

Table for '添付書類' (Attachments) listing documents like '勤務の体制及び勤務形態一覧表', '計算シート', '資格証明書', and '実務経験証明書'.

(注) 前年度に当該加算を算定しており、新年度も引き続き算定するものとしてこの届出書を提出する場合には、「異動区分」欄において「2 継続」に○を付すこと。